

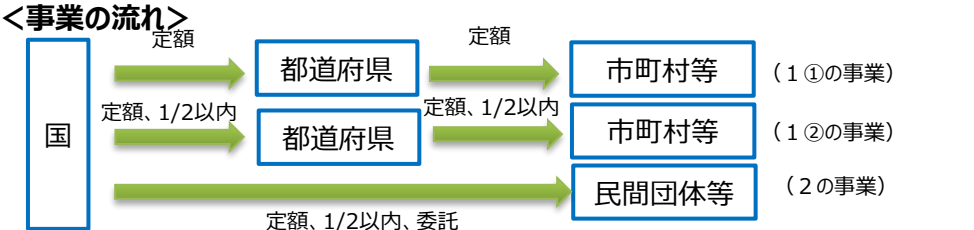
＜対策のポイント＞
みどりの食料システム戦略に基づき、各地域の状況に応じて、資材・エネルギーの調達から、農林水産物の生産・流通・消費に至るまでの環境負荷軽減と持続的発展に向けた地域ぐるみのモデル的先進地区を創出するとともに、取組の「見える化」など関係者の行動変容と相互連携を促す環境づくりを支援します。

＜政策目標＞
みどりの食料システム戦略に掲げた14のKPI（重要業績評価指標）の達成 [令和32年度まで]

＜事業の内容＞

- 1. みどりの食料システム戦略推進交付金 2,416（－）百万円**
地域の特色ある農林水産業や資源を生かした持続的な食料システムの構築を支援し、モデル的先進地区を創出します。
- ① 地方自治体、地域の生産者、事業者、大学・研究機関やシンクタンク等が連携して行うビジョン・計画策定に向けた調査・検討、有機農業指導員の育成・確保等を支援します。
 - ② 地方自治体のビジョン・計画に基づき、スマート農業の産地展開、有機農業の団地化や学校給食等での利用、栽培暦の改善等によるグリーン栽培体系への転換、地域循環型のエネルギーシステムや、環境負荷軽減と収益性の向上を両立した施設園芸産地の育成等のモデル的取組について、物流の効率化や販路拡大等の取組と一体的に支援します。

- 2. 関係者の行動変容と相互連携を促す環境づくり 585（－）百万円**
フードサプライチェーンにおける関係者の行動変容と相互連携を促す環境整備を支援します。
- ① 環境負荷軽減の取組の「見える化」や生産者と消費者をつなぐ仕組みの検討
 - ② 有機農産物の需要喚起に向けた生産者と実需者とのマッチングや情報提供
 - ③ グリーンな栽培体系への転換に向けた技術の確立や生分解性マルチの全国展開の加速化、普及啓発のためのイベント開催
 - ④ 農山漁村での再生可能エネルギーの導入に向けた現場相談体制の整備 等



＜事業イメージ＞

